

(様式2)

平成14年度 次世代ITを活用した未来型教育研究開発事業

## 実施報告書

1 学校名 岐阜県吉城郡古川町立古川小学校

### 2 実施内容

(1) 地域素材のデータベース化に向けた取り組み(概要)

ア)3年 総合的な学習・・・「一太郎スマイル」による名刺作りを行い、仮名入力による文字入力の練習にした。名刺内には、氏名・住所・電話番号・一口メッセージを入れ、ソフト内にある名刺の見本を元に作成した。兄弟学級の人から、文字入力の方法や3.5FDへの保存の仕方などを個人的に習う児童もいた。

また、保存したファイルを開く方法を知ったり、キーボード上でローマ字の入力の仕方も学ぶこともした。

イ)4年 学活・・・授業参観に行く「2分の1成人式」の資料作りに、今までの自分の活躍写真を入れたり、自分の考えの要点を文字に表したりしたプレゼンテーションを作成した。

社会科・・・飛騨の伝統工芸の種類や岐阜県の市町村名とその特徴を知った。

総合・・・名刺作りをしながら、ローマ字入力の方法や、写真の取り込み方を学んだ。

ウ)5年 総合・・・自己紹介をパワーポイントで行うことで、プレゼンの作り方を知った。

エ)6年 総合・・・「パワーポイントを使って、自己紹介」2学期の「古川大好き」で使ったソフト「パワーポイント」の利用方法の確認として、自己紹介を作った。はじめて扱う児童もいて、発表会や報告会などでの活用が期待できる。

国語科・・・「自分史作り」として、今までの自分の生い立ちを当時の写真や文字で紹介するプレゼンを作り、MOやCDに入れ、自分の宝とした。

オ)その他 教職員のパソコン利用法講習会

各学年のHP作成に関わる資料の準備方法や形式を説明し、実際に作成した。

(2) 「わかる授業、楽しい授業」に向けた実践

ア)4年

国語科・・・手話や点字についての情報を得るために、インターネットを活用した。

社会科・・・岐阜県の農産物の種類や出荷量、特徴を知るためにインターネットを活用した。

また、飛騨の伝統工芸の種類や職人の方の考えをインターネット上で知った。

イ)5年

社会科・・・環境問題について自己テーマを持ち、その情報をインターネットで収集した、

総合・・・パワーポイントのソフトの使い方をマスターするために、自己紹介作りをした。

ウ)6年

家庭科・・・「おやつ調べ」おやつの種類やその作り方をインターネットで調べたり、お菓子のカロリーについて調べて適切な摂取の仕方について学習した。

社会科・・・「日本と関係の深い国々」の学習では、どんな国があるか、またそのつながりを知るためにインターネットを活用した。

理科・・・環境についての問題点や保全の取り組みなどを、インターネットを使ってその情報を得た。

### 3 実施時期

1.2月・・・校内PC講習(児童向け・教職員向け) その他 各学年学級で自由に活用している。

### 4 成果と課題

各学年の学習では、教科を問わず、個人課題に対してほしい情報を自由に収集することができるように上達した。自分の研究をまとめる作業やプレゼン作成では、個人の計画に沿って大変意欲を持って楽しく真剣に取り組んだ。教職員のPC講習への参加意欲が高く、各学年のHPも完成した。(3月7日現在修正中)

2学期に比べ、PC室の利用が急激に増え、使いたいときに使えないことが出てきた。PC利用を計画的に行えるように呼びかけることが必要となってきた。

### 5 今後の方向

今後も、本校の特色を示す学習(理科、社会科、総合的な学習、学力向上に向けた授業改善の試みなど)の授業映像や児童姿・作品等を、今後もデジカメやビデオで記録し、学校HPに入れていく。

児童が自由に使えるように、教師の情報機器研修を進める。

(来年度研修予定:新しいソフトの活用紹介、多種の情報機器の扱い方、ビデオ編集の仕方、学年学級懇談会で使えるプレゼン作り、各学年のホームページの更新作成など)